

# こんにちは 松坂みち子 です



日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告  
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< 103 2012.11.11 連絡先 402-1622 >

## 地震等対策特別委員会視察

10月29、30、31日と地震等災害対策特別委員会の行政視察で仙台市と藤沢市に行きました。

仙台市では大震災時、震度は6強、最大余震も震度6強でした。被害は、沿岸部の津波によるものと内陸部の宅地の地滑りとに大きく分けられると言います。今から考えると事前に何が一番必要だったかという質問に、「これほどの津波が起こることを全く想定していなかった。気持ちの上でも備えがなかった。リアルに起きることだと普段から意識することが大切」という答えでした。仙台市は市民の生活再建に向けて、市民との話し合いもしながら市の決断力も発揮して、市独自の事業も行い、復興事業を進めているという話を詳しく伺ってきました。

藤沢市では、震災後の取り組みとして、津波避難ビルを増やしている取り組みを聞きました。地形的に平坦な藤沢市では高いところといえばビルしかありません。あらゆるビル・マンションと津波避難ビルの協定を結び、沿岸部の住民全員が一時避難できる場所は確保できたと言います。しかし湘南海岸をかかえる藤沢市には、海水浴客などの観光客が夏場には沿岸部の住民と同じくらいの人数が来ることもあり、まだまだ不足だとのこと。さらに協定を進めていくということです。

どちらの話も身につまされました。地震・津波への備えを的確に行うことが急がれます。

### みち子のひとりごと 昭和31年の...

商品は電気洗濯機でした。  
1枚のハガキから、長い年月の流れを感じたひとときでした。

キは5円。5円の中から年賀状だからと1円を寄附にあてていたようです。くじもついており、当時の最高商品は電気洗濯機でした。  
「と書いてあります。調べて、当時ハガキは5円。5円の中から年賀状だからと1円を寄附にあてていたようです。くじもついており、当時の最高商品は電気洗濯機でした。」

年和す思ら  
(3がいと  
私1昭ま  
見づ



ある方から「珍しいものがあるよ」と声をかけていただきました。

# 非常勤職員(行政職)採用試験

和歌山市人事委員会

受付期間

持参 11月21日(水)・22日(木)

郵送 11月22日(木)までの消印有効

第1次試験日 12月8日(土)

第1次試験会場 和歌山市立西浜中学校

職務内容

窓口での受付対応業務、課における庶務業務等に従事します。

採用予定人員

30人

受験資格

平成7年4月1日までに生まれた方 等

採用予定日

平成25年4月1日付

など。詳しくは受験案内をご覧ください。松坂が一部持っています。

くにしげ秀明です

よろしく

おねがいします



一日、日本共産党の志位委員長の代表質問(衆議院本会議)は圧巻でした。電機・情報産業の大企業におけるリストラ強行の実態を

詰まりました。同産業の内部留保は26兆円にものぼります。NECは、ひとりの男性労働者に11回も

志位委員長は、人間扱いしない違法行為の根絶とリストラ中止を求めました。

明らかにした場面では胸がなつても、面談したと面談し退職を求めました。その男性が病気にいいです。

## 日本の巨大メディアを考える ② 志位和夫

第8次選挙制度審議会は、1990年に小選挙区制導入の答申を出します。自分がさんかしていつしよになつてつくつた答申ですから、その答申通りに、「政治改革」「小選挙区制」という大キャンペーンが、主要メディアのすべてをのみ込んで展開され、小選挙区制導入への道が敷かれていきました。

同じ時期に、1992年、小選挙区制推進の運動体として「民間政治臨調」(「政治改革推進協議会」)がつくられます。ここにも主要メディア関係者が入ります。財界関係者と一緒に、席を並べて参加しました。

そして1993年の総選挙では、「自民か、非自民か」という大キャンペーンがやられました。あのときに、テレビ朝日の椿貞良報道局長が、「非自民政権が成立するように報道せよ」と指示し、日本共産党に「公正な時間を、公正な機会を与えること」は、かえってこれはフェアネス(公正)ではなくなる」などとして、テレビを使った世論誘導をおこなったことがあとで大問題になっていきますが、巨大メディアはそこまでいくわけです。

私は、この時間にはじめて国会議員となりましたが、最初の質問が1993年10月の予算委員会での総括質問でした。テーマは小選挙区制で、相手は細川護熙首相でした。「小選挙区制が大政党有利に民意を歪めるか」という私の設問に対して、首相は、いろいろなやりとりの中で、「民意を歪める」ということを認めたのです。ところが、どの新聞もこの質問戦についてまともな報道しなかった。そのことを思い出します。そして、小選挙区制の導入の強行という事になっていきます。